

平成 28 年度 委託研究開発成果報告書

I. 基本情報

事業名： (日本語) 障害者対策総合研究開発事業
(英語) Research and Development Grants for Comprehensive Research for Persons with Disabilities

研究開発課題名： (日本語) 多職種協働による地域包括ロービジョンケアシステム開発に関する研究
(英語) Development of comprehensive low vision care system by inter-professional work

研究開発担当者 (日本語) 東北大学・准教授・鈴木よしみ
所属 役職 氏名： (英語) Tohoku University, Associate professor, Yoshimi Suzukamo

実施期間： 平成 28 年 11 月 14 日 ～ 平成 29 年 3 月 31 日

分担研究 (日本語) 多職種のための LV 評価・選別・ケア方法の開発および視能訓練士用指導ガイドラインの開発
開発課題名： (英語) Development of the guidelines for instruction of evaluation, screening and care method for low vision people

研究開発分担者 (日本語) 東北文化学園大学・講師・小野峰子
所属 役職 氏名： (英語) Tohoku Bunka Gakuen University, Assistant professor, Mineko Ono
分担研究 (日本語) 地域包括 LV ケアシステムの実施および客観的視機能評価法の開発
開発課題名： (英語) Development of the objective evaluation methods of visual function

研究開発分担者 (日本語) 東北大学・教授・中澤徹
所属 役職 氏名： (英語) Tohoku University, Professor, Toru Nakazawa

分担研究 (日本語) 地域包括 LV ケアシステムの実施および客観的視機能評価法の開発
開発課題名： (英語) Development of the objective evaluation methods of visual function

分担研究 (日本語) 地域包括 LV ケアシステムの構築、2 次的実施
開発課題名: (英 語) Secondary feasibility test of the comprehensive low vision care system

研究開発分担者 (日本語) 京都府立医科大学・教授・外園千恵
所属 役職 氏名: (英 語) Kyoto Prefectural University of Medicine, Professor, Chie Sotozono

II. 成果の概要 (総括研究報告)

仙台市において過去 10 年間実施された中途視覚障害者支援事業の利用者は重度障害者が多く軽度障害者が少ないことを明らかにした。

既存研究と仙台市の人口分布から、視力による定義(良い方の目の矯正視力 0.5 未満)に基づく視覚障害者数は 15,154 人(人口の 1.43%)、そのうちロービジョン者(良い方の目の矯正視力 0.1 超 0.5 未満)は 13,570 人であると推定された。また、見えにくさのために生活上の不便を感じている者は、人口の 18.1%、191,659 人と推定された。

英文

We revealed that a greater rate of severe visually impaired people used the support system for acquired visually impaired people in Sendai city, compared to people with moderate impairment.

We estimate that the number of visually impaired people based on the definition by visual acuity in Sendai city is 15,154, the number of people with low vision is 13,570, and the number of people who are inconvenienced by their visual function is 191,659.

III. 成果の外部への発表

(1) 学会誌・雑誌等における論文一覧(国内誌 1 件、国際誌 0 件)

1. 鈴嶋よしみ、田中尚文. 健康関連 QOL 評価法 6. がんや視機能に特異的な QOL 尺度. 総合リハ 2016, 44(12); 1121-1123.

(2) 学会・シンポジウム等における口頭・ポスター発表
なし

(3) 「国民との科学・技術対話社会」に対する取り組み
なし

(4) 特許出願
なし